

時間	発表者	所属	発表題目(タイトル)
自由発表セッションA 座長 柴田裕子(緊急人道支援学会 理事)			
10:00-11:30	石山 祐一朗	福島県	人道主義の、「空っぽ」の魂：人道原則を問い合わせ直す
	高田 昭彦	復興ボランティアタスクフォース/富士 フィルムビジネスイノベーションジャ パン	支援の利己/利他、調和/ジレンマー主観的解釈より読み解く—
	樋谷 恒孝	神奈川大学	国連安保理における「世界最悪の人道危機」言説のレトリック——テキスト分析による「忘れられた紛争」の再検討
自由発表セッションB 座長 小松太郎(上智大学 教授)			
9:30-11:30	益田 充	日本赤十字社和歌山医療センター	ハリケーン・メリッサにより被災したジャマイカに対する緊急医療支援に参加して
	石川 航	立教大学大学院異文化コミュニケーション研究科博士後期課程	長引く危機への日常的応答——在日ミャンマーディアスボラの実践を事例に
	新田 望乃佳	文教大学	能登半島と都心部における子ども食堂の支援形態の比較研究
	野口 幸洋	NPO法人TMAT/岡山大学大学院ヘルスシステム統合科学研究科ヘルスケアサイエンス部門看護科学領域	政治的制約下における大規模地震後の医療支援の実際—2025年ミャンマー地震に対する日本NGOの対応とオールジャパン連携—
自由発表セッションC 座長 堀江正伸(青山学院大学 教授)			
10:00-11:30	斎藤 之弥	日本赤十字社	国際緊急人道支援に求められる人材とは
	高田 みほ	国立精神・神経医療研究センター 認知行動療法センター	人道危機の影響を受けた低・中所得国出身成人に対する認知行動療法：準体系的レビュー
	岡本 京子	神戸大学大学院 国際協力研究科	災害後の住居移転を経験した若者の社会関係構築と地域への想い: フィリピン・タクロバン市の事例
自由発表セッションD 座長 佐々木俊介(早稲田大学 講師)			
10:00-11:30	関口 正也	株式会社オリエンタルコンサルタンツ グローバル	難民キャンプにおける「熟議」はいかにして危機下のレジリエンスを強化するか？～パレスチナ難民キャンプにおける実践から～
	新沼 剛	日本赤十字東北看護大学	有事における人道機関による国民保護活動：各国赤十字社の活動を中心に
	小荒井 理恵	教育協力NGOネットワーク(JNNE)	「アフガニスタンの女子教育継続におけるノンフォーマル教育の役割 —ホーム・ベースド・スクールの事例から—」